

(様式2 (1))

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

[目標達成計画]					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 時期
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 日勤者及び夜勤者の意見は介護計画書に反映しているが、家族等を含めた仕組みづくりが課題である。	職員や家族の意見が反映する「家族会議」を設置すると共に記録を整備する。	職員、家族等から幅広く意見が聴取できる仕組みづくりを整備する。	6ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 健康状態の急変時対策が課題である。	緊急時における利用者や家族の意向をいち早く確認する仕組みづくりを整備する。	事業所が出来ること等のマニュアルを整備すると共に利用者や家族の意向を把握する仕組みづくりを整備する。	6ヶ月

注) 項目の欄については自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は行を挿入して下さい。